

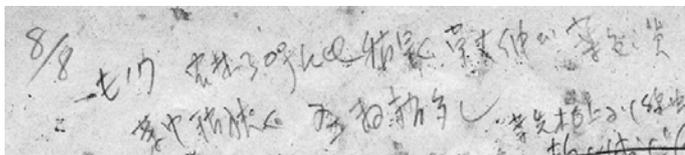
■コシヒカリ誕生の記録■

稲刈りの季節になりました。福井県でも、全国でも一番多く作られている米はコシヒカリです。そのコシヒカリは福井県で誕生したこと、育種に携わった^{いしずみ}石墨慶一郎氏のことをご存じですか。石墨氏が勤務していた県立農事試験場（現 農業試験場）では、昭和23年から本格的な水稻育種に取組み、毎年、生育の良否・穂が出る時期・葉の色や穂揃い・病気や寒さに対する強さなどを丹念に観察し、優れた稲を選んでいきました。その成果としてコシヒカリが誕生したのです。

コシヒカリの育種に関わる記録をはじめ、文書館には農業試験場から約6400点の資料が移管されています。



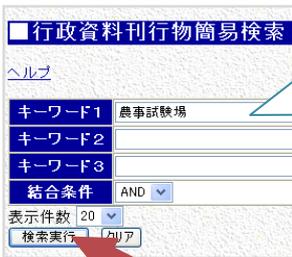
▲石墨慶一郎氏(右側、昭和34)



←「E17* 農林30号に比、^{やや}稍早く草丈伸び葉色淡葉幅稍狭く 茎数稍多し」

と記された、昭和28年8月8日の^{かんさつやちょう}観察野帳のメモ。

*E17-「越南17号」、後のコシヒカリのこと
県農業試験場移管文書 40006138



農業試験場の資料を検索するには・・・

文書館 HP トップ→目録データベース
→行政刊行物をクリック。キーワードに
農事試験場もしくは農業試験場と入力し
て「検索実行」をクリックすると、関係
する資料名が表示されます。

■古文書に挑戦■

『和国たはふれ草下』 1795年(寛政7) 坪田仁兵衛家文書 C0005-00419

江戸時代の奇術を紹介した本の一部です(答えは左下にあります)。

江戶時代の奇術を紹介した本の一部です(答えは左下にあります)。

■月替展示説明会のお知らせ■

月替展示「文久3年のあつい夏-「御用日記」から読む小楠と福井藩-」の展示説明会を行います。ぜひご参加ください。

日時：9月11日(日) 9:30~10:30
講師：吉田健(文書館古文書調査専門員)
会場：文書館閲覧室



■9月の開館日カレンダー■

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

は休館日です



■ご利用案内■
開館時間
午前9時から午後5時まで
(閲覧の申込みは午後4時30分まで)
フレンドリーバスをご利用ください



続きを知りたい方はぜひ文書館へ来ててください!

答え

「小刀にて天の水をとる事
一紙に水をしめして右の耳にはさみ置。扱天の水を
とりて見すべしと。小刀をとり。切先をつまみて右の手・・・」

■今月の展示■

長崎で買入れた蒸気船黒竜丸が越前へ回漕され、龍馬が福井にやってきた文久3年（1863）5月。おりしも福井藩では、横井小楠の主導で拳藩上洛計画が立案されていました。

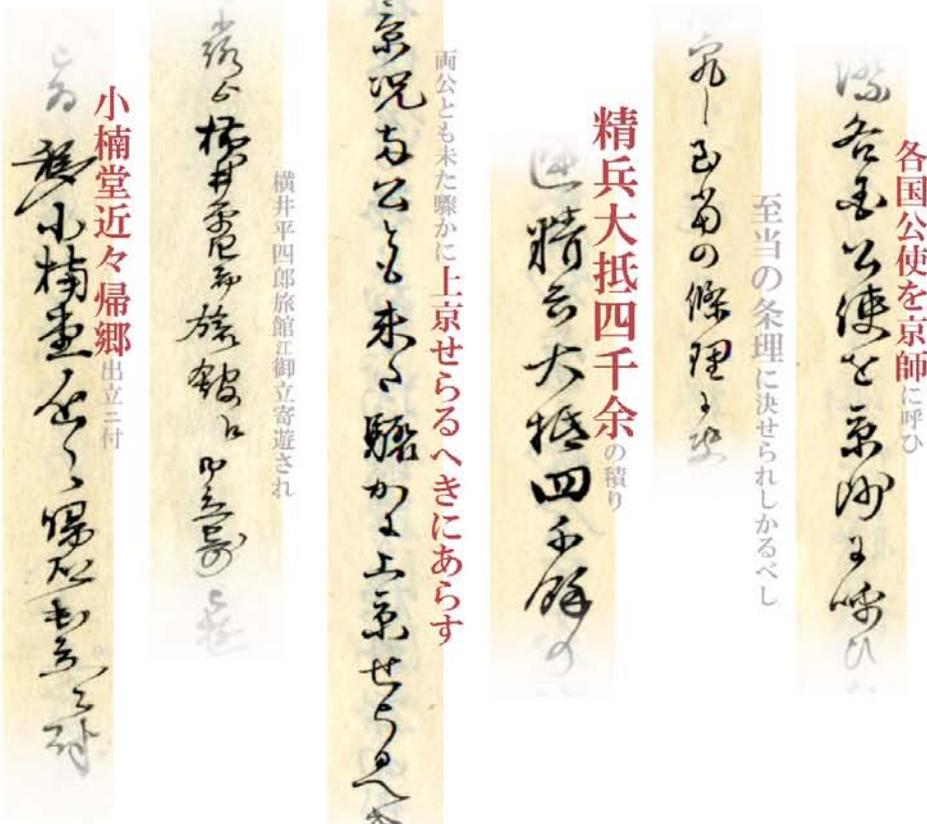
春嶽に近侍した側頭取がしたためた「御用日記」には、頻りに訪れる面会者やたび重なる城下巡視ルートが詳細に記され、その変化から藩論の転換を読み取ることができます。展示では文久3年夏の「御用日記」を読み解き、その舞台となった福井城下の屋敷絵図を復元します。



「足羽川の景」（絵はがき、横井小楠客館跡）明治中期・個人蔵

福井県文書館月替展示

「御用日記」から読む小楠と福井藩



平成23年 8月26日 | 金 | → 10月26日 | 水 |

9月11日 (日) 9:30~10:30 展示説明会

開館時間: 9:00~17:00 入館無料

福井県文書館 FUKUI PREFECTURAL ARCHIVES